

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第1部門第2区分
 【発行日】令和6年11月26日(2024.11.26)

【公開番号】特開2023-80060(P2023-80060A)
 【公開日】令和5年6月8日(2023.6.8)
 【年通号数】公開公報(特許)2023-106
 【出願番号】特願2022-212213(P2022-212213)
 【国際特許分類】

A 6 3 F 13/45(2014.01)

A 6 3 F 13/792(2014.01)

A 6 3 F 13/95(2014.01)

A 6 3 F 13/53(2014.01)

A 6 3 F 13/69(2014.01)

【FI】

A 6 3 F 13/45

A 6 3 F 13/792

A 6 3 F 13/95 A

A 6 3 F 13/53

A 6 3 F 13/69

10

20

【手続補正書】

【提出日】令和6年11月18日(2024.11.18)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

30

ゲーム要素に対応付けられた有体物たる物品を提供する提供手段と、

第1代価の支払いを検出したことを条件として、ゲーム要素を用いた対戦と、前記提供手段からの前記有体物たる物品の提供と、を含む第1ゲームを実行可能に制御する第1ゲーム実行制御手段と、

前記第1代価の支払いの検出後であって第2代価の支払いを検出したことを条件として、前記ゲーム要素に対応付けられた有体物たる物品及び無体物たる物品の提供を含まず、前記ゲーム要素を用いた対戦のみを含む第2ゲームを実行可能に制御する第2ゲーム実行制御手段と、を備え、

前記第1ゲーム実行制御手段は、前記第1ゲームの実行中において、更なる第1代価の支払いを検出したことを条件として、前記提供手段による少なくとも一以上の前記有体物たる物品の提供を可能に制御する、
 ゲーム装置。

40

【請求項2】

前記提供手段は、

第1種別の有体物たる物品を提供可能な第1物品提供手段と、

前記第1種別の有体物たる物品よりもゲーム価値の高い第2種別の有体物たる物品を提供可能な第2物品提供手段と、を備え、

前記第1ゲーム実行制御手段は、前記第1代価の支払いを検出したことを条件として、前記第1物品提供手段から前記第1種別の有体物たる物品を提供可能に制御する、
 請求項1に記載のゲーム装置。

50

【請求項 3】

前記第 1 ゲーム実行制御手段は、前記更なる第 1 代価の支払いを検出したことを条件として、前記第 2 物品提供手段から前記第 2 種別の有体物たる物品を提供可能に制御する、請求項 2 に記載のゲーム装置。

【請求項 4】

前記第 2 代価は、前記第 1 代価と異なる額に設定されている、請求項 1 に記載のゲーム装置。

【請求項 5】

前記第 2 代価は、前記第 1 代価よりも低額に設定されている、請求項 4 に記載のゲーム装置。

10

【請求項 6】

コンピュータに、

第 1 代価の支払いを検出したことを条件として、ゲーム要素を用いた対戦と、前記ゲーム要素に対応付けられた有体物たる物品を提供する提供手段からの前記有体物たる物品の提供と、を含む第 1 ゲームを実行可能に制御する第 1 ゲーム実行制御処理と、

前記第 1 代価の支払いの検出後であって第 2 代価の支払いを検出したことを条件として、前記ゲーム要素に対応付けられた有体物たる物品及び無体物たる物品の提供を含まず、前記ゲーム要素を用いた対戦のみを含む第 2 ゲームを実行可能に制御する第 2 ゲーム実行制御処理と、を実行させ、

前記第 1 ゲーム実行制御手段を、前記第 1 ゲームの実行中において、更なる第 1 代価の支払いを検出したことを条件として、前記提供手段による少なくとも一以上の前記有体物たる物品の提供を可能に制御させる、プログラム。

20

30

40

50